

修徳

第1号 (その1) 発行 昭和60年12月 責任者 篠原 實 印刷所 光洋印刷

ごあいさつ

修徳自治連合会 会長 篠原 實



このたび、修徳学区の広報紙として「修徳」が発刊される運びとなりご同慶に存じます。

戦後の都市の発展はめざましく、私達の学区も市の中央部に位置するようになりまして、先輩諸兄の努力により歴史と伝統は守られ、現在730を超える世帯が、修徳小学校を中心に21ヶ町に分かれ、最も進歩的、文化的感覚を持つ町衆として、学区の発展、繁栄に寄与されております。

私は、会長に就任した総会の席上でスローガンとして「みんなで築こう楽しい修徳」を提唱いたしました。先述いたしました、ボラ

去る、九月の敬老の日に、お菓子箱をお贈り致し、学区民皆様と共に祝福申し上げます。

昭和二十三年十月発足以来今日迄、当婦人会は学区民皆様のご理解ある御協力に支えて頂き、平穩なる歩み

午前七時より午後六時まで投票が行われた。投票従事者は午前六時三十分修徳校講堂に集合し、諸事点検の上所定の位置につき投票者の入場を待った。

投票に携っていたいた 20・第7回救急法講習会

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ



「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

「みんなで築こう楽しい修徳」短いことばですが、学区民一人ひとりが、しっかり自覚して、自分たちの力でよりよい町づくりをしていこうというたくましさ

修徳 発行に寄せて

修徳小学校長 杉本典彦

このたび、修徳学区の広報紙として「修徳」が発刊される運びとなりご同慶に存じます。

戦後の都市の発展はめざましく、私達の学区も市の中央部に位置するようになりまして、先輩諸兄の努力により歴史と伝統は守られ、現在730を超える世帯が、修徳小学校を中心に21ヶ町に分かれ、最も進歩的、文化的感覚を持つ町衆として、学区の発展、繁栄に寄与されております。

私は、会長に就任した総会の席上でスローガンとして「みんなで築こう楽しい修徳」を提唱いたしました。先述いたしました、ボラ

去る、九月の敬老の日に、お菓子箱をお贈り致し、学区民皆様と共に祝福申し上げます。

昭和二十三年十月発足以来今日迄、当婦人会は学区民皆様のご理解ある御協力に支えて頂き、平穩なる歩み

午前七時より午後六時まで投票が行われた。投票従事者は午前六時三十分修徳校講堂に集合し、諸事点検の上所定の位置につき投票者の入場を待った。

投票に携っていたいた 20・第7回救急法講習会

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露

修徳校せんだんの間に下京老連波部会長祝電披露



筑波博入口にて左より鹿戸・山川・中村各氏

小学校の年中行事

これは大変 どの小学校でも、ほぼ、これと同じ様な行事を組んでいます。

- 10・13鴨川清掃。参加20名
11・北陸一泊研修旅行
12・恒例の講演会並に新年宴会。
13・冬季一泊研修旅行。
14・本年度物故者後法要。
15・秋の大運動会
16・児童会役員改選
17・写生会(植物園)
18・秋の遠足(御所・鴨川たてわりグループによるウォークラリー)
19・下東支部児童運動会(岡崎グラウンド六年)
20・28 写生展
21・参観日・学級懇談会
22・理科野外学習(二年)
23・学芸会
24・支部児童音楽会(三年)
25・スケート教室(三・六年)
26・就学時 健康診断
27・パン工場見学(二年)
28・児童集会(ゲーム)
29・20個人懇談会
30・大掃除
31・終業式
32・三学期始業式
33・大掃除
34・22版画・書初め展
35・参観日
36・スキー教室(五・六年)
37・音楽鑑賞(五・六年)
38・参観日・懇談会
39・児童集会(なわとび大会)
40・センター学習(五・六年)
41・プールばらき 水泳指導はじまる
42・七夕音楽集会(たてわりグループによる音楽発表)
43・音楽鑑賞(京都教育大学混声合唱団の演奏を聴く)
44・一学期学級懇談会
45・一学期終業式
46・23 五年林間学習(三鈴寺)
47・夏休みプール指導開始
48・児童会役員改選
49・社会見学(六年)
50・児童集会(六年お別れ集会)
51・大掃除・卒業式準備お祝いの会(六年)
52・卒業式
53・終了式
その他
毎月、体重測定・健康に関する指導(検尿・歯科等予防接種)
毎月15日 学校安全日・安全点検

各町内だより



本学区は、21ヶ町の町内会で成り立っています。その各町内が、個々に活動しているわけですが、こうして、各町の動きや、知らなかったことなどを見ると、お互いの連帯感が深まり、それこそ、修徳が一つになる思いがします。

(大江町) 私共大江町には、昭和五十三年に、有志の方々の発案により「成年会」と言う親睦会が出来、ハイキングを行ったり懇談会を持ったり、新年には「新春の集い」と言った行事をなし、お互いの縦横の連帯を深めておられます。現在、三十名の会員を有し、活発に活動して居ります。

(藤川) 父の死後、初めて町内役員をさせて頂きました。いろいろな行事に、ただ参加させてもらっていましたが、いざ自分がやってみると、その苦労が身にしみ、よくわかりました。これから町内のいろいろな行事に、参加して、町内全体が益々発展し、そして、明るく楽しいものにしていきたいと考えています。

(山本) (玉屋町) 一月一日行事として町内中が集り挨拶する。5月は、リクレーション。8月は地蔵盆。近年益々子供の数がへり、困っています。9月にはお寺でお彼岸のお詣り。11月はお千度で氏神の稲荷神社へ。以上で本町の一年が終ります。

(高砂町) ★高砂町のお地蔵さま。わが町内では、毎年お地蔵盆になると、古くから伝わる三休の木像のお地蔵さまをおかざりしてあります。その日には、もう成人した息子や娘達が、子供を連れて帰って一堂に集り、昔、幼かりし日のことを思い出しながら、旧交をあたためておられます。そして、翌日には、大型観光バスで和氣あいあいの一日程レクレーションを町内をあげて楽しんでおられます。

(奥村) (中野の町) 我が町内会の年間事業を列記しますと、まず1月1日に元旦式。2月に町内亀山稲荷神社の初午祭。同じく11月にお火焚祭。2月中旬には総会及び親睦会。4月は飯盒炊き(母親クラブ共催)。8月は地蔵盆。11月にはリクレーション等を実施しています。また、体振、少補の行事にも出来る限り参加し、修徳分団と共に防火座談会、消火実験等も行っており町内ではありますが、この町だよりを通じて、より一そう理解を深めて行きたいと考えています。

(御石町) 冬支度始めた鳥丸通の新築ビル(北阪ビルディング 北阪佐市郎氏所有)の一階に、ツートンカラーの電車が出現しました。歩いている人も思わず足を止めて由來書を見入っています。皆様も一度御覧下さい。

(久保田) (玉津島町) 玉津島町の守護神についてお話しいたします。本社：新玉津島神社。祭神：息長姫命・稚日女命・衣通姫命。大祭：十一月十三日。末社：菅原道真公。祭日：七月二十五日。末社：秋葉神社。祭神：火之迦具土大神。祭日：八月二十八日。以上です。

(井財天町) 数年来より町内には、「井財天町だより」を大体毎月発行しております。内容は、その日その日の出来事、催し、ニュース等々。地味な町内ではありますが、この町だよりを通じて、より一そう理解を深めて行きたいと考えています。

(森田) (高橋) 富永町と云えば、修徳小学校を含み商社ビルが4軒あり、住居しているのは10世帯、総人数35人という町内です。行事と云えば例年3月頃総会を兼ねた親睦会。地蔵盆には大人による念佛子供達の遊び等を行い、又道祖神社の春・秋の大祭を藪下町と合同で行っており

(熊谷) (小畑) 町内恒例になっております春のレクレーションを開催しました。好天に恵まれた新緑の六月六日(日)、大人35名、小人14名、計49名の参加を得て午前8時、五条若宮を観光バスにて出発。名神を一路養老公園へと向いました。養老の滝まで登り道4キロの道のりでしたが、老も若も汗を流しながら到着。見事な清流。素晴らしい滝。大変雄大な展望。絶景かな、絶景かな。みんな揃って記念写真。養老館にて昼食後入浴、おみやげには名物の瓢箪を買った子供達は養老ランド子供園で遊びに堪能。帰途、関ヶ原ウオーランド見学。5時30分帰着。とても好評でなごやかな雰囲気の中、楽しく一日を過ごすことが出来ました。皆様の御協力、心より感謝申し上げます。

(川上) (布屋町) 福満稲荷大明神は明治十八年、布屋町の住人村中新助氏の奉納にて祭祠され、昭和三十三年五月に社殿の腐朽により修繕。現在、九十二番地(現在山田丈二様の宅地。山田様の御好意による。)にある。毎年十一月上旬の日曜日に、町内皆様の家内安全、町内安全、無病息災、商売繁昌等諸々の願いをこめて、護摩木を奉納しお火焚祭を行っております。

(西村) 「みんなで気をつけよう、交通ルールを。」とかく近所の方々との交流が少ない昨今、非常に良い催しだったと思えました。参加者の中、六十才以上が二十名、他は四十才代、五十才代と、三才の幼児が一名でした。町内にも高齢者社会がひしひしとおしよせてきているのを感じました。

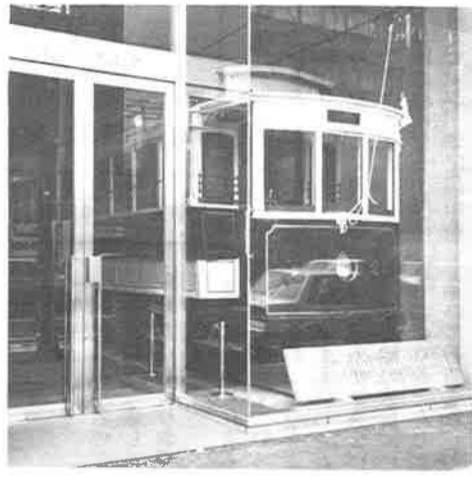
(三田) (月見町) 神無月のなかば、万寿寺通り若宮に、「とまれ」の白の三文字。町内にも、お年寄りや幼児が多いからこれで出合頭の事故がなくなれば幸いです。

(西村) 「みんなで気をつけよう、交通ルールを。」とかく近所の方々との交流が少ない昨今、非常に良い催しだったと思えました。参加者の中、六十才以上が二十名、他は四十才代、五十才代と、三才の幼児が一名でした。町内にも高齢者社会がひしひしとおしよせてきているのを感じました。

(川上) (布屋町) 福満稲荷大明神は明治十八年、布屋町の住人村中新助氏の奉納にて祭祠され、昭和三十三年五月に社殿の腐朽により修繕。現在、九十二番地(現在山田丈二様の宅地。山田様の御好意による。)にある。毎年十一月上旬の日曜日に、町内皆様の家内安全、町内安全、無病息災、商売繁昌等諸々の願いをこめて、護摩木を奉納しお火焚祭を行っております。

(三田) (月見町) 神無月のなかば、万寿寺通り若宮に、「とまれ」の白の三文字。町内にも、お年寄りや幼児が多いからこれで出合頭の事故がなくなれば幸いです。

(西村) 「みんなで気をつけよう、交通ルールを。」とかく近所の方々との交流が少ない昨今、非常に良い催しだったと思えました。参加者の中、六十才以上が二十名、他は四十才代、五十才代と、三才の幼児が一名でした。町内にも高齢者社会がひしひしとおしよせてきているのを感じました。



新名所の「チンチン電車」

(亀屋町) 十月二十日町内レクレーションで久津川へ芋堀に行きました。参加者三十一名好天候で久しぶりに童心に

(川上) 去る、10月6日実施の区民運動会の際、大方の人はお気持ちになったこととおもいますが、国旗柱がすっかした姿を、美しい銀色に輝くポールに、さっそうと



この旗が、今までのポール

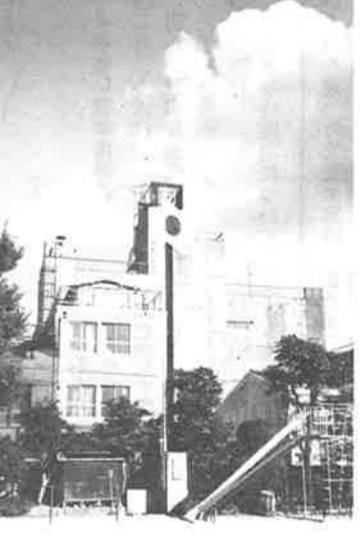
ごぞんじ!! 新フラッグポール

新フラッグポール 新しくなった修徳校の掲揚柱

また、何よりも柱の根本の部分、長い年月の風雪により老朽化したし、危険な状態となりましたので、今回、新しく自治連合会で取り替えることにいたしました。勿論、土台は昔のままですが、柱だけ変えることにしました。これで、鉄製よりはより長年月持ちこたえられることができます。

学校の運動場も お正月準備

去る11月1日から、修徳校の大改修が始まっていきます。戦時中は芋畑にして食糧補給源としたり、終戦時には兵器類を埋めたり埋めもどしたりして、大変荒れているものでしたが、その後、上層部分の一次的修復や、排水溝などの改修等が何回ありました。しかし、運動場というものは、生きております。だから年と共に、



修徳校の掲揚柱

恒例、秋の研修会には、去る11月10日、化野念仏寺で、心温まる法話と懇談の会を開催いたしました。修徳少年補導委員会は、去る9月11日、午後7時30分から、伏見工業高校のラゲビー部を日本一に育てあげられた、あの有名な山口良治先生をお招きして、その体験から、如何にしてやる気を起させるかの素晴らしい熱のこもったお話を聴く会を開催いたしました。この時の録音テープを保管しております。お聞きもしたい方は、ご利用ください。

本堂に上がらせていただきご住職の原辯雄師から、宗教とはどんなものか、また、拝むということがどの様な心がけが必要か、など、いろいろと聞いてほしい。私達の心のすき間に、ほのぼのとしたものをいただくことができました。お昼はこれまた、お寺の格別のご配慮により、わざわざ庫裏を開放。各町委員や母親クラブ員達の連絡を、暮の内弁当をいたたりきり、大変賑々しく語り合っていました。午後には現地解散。それぞれ三々五々、思い思いの秋を訪ねて、今日一日を有意義に過ごしました。

念仏寺では、大勢の参詣人もかわらず、特別に義に送りしました。特に、発行時期が年末に当たったため、四頁組が二頁しか組めず、残り年が開けてからという、や、こしい創刊号となり申し訳なく存じております。これも不馴れとお許しください。

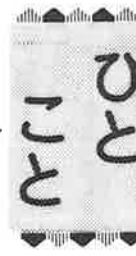
秋の研修会

修徳少年補導委員会



化野念仏寺にて

まずは第一号、何とか発足させることができました。皆様方のご協力のお蔭です。今後共、よろしく、お願い申し上げます。



脩徳

脩徳 題字の いわれについて

この広報紙の題字は、「脩徳」という校名は、こから来たのでしょうか。(左上の)伊藤博文(公)種明しをいたしますと、の書が、本校に現存する唯学校の「せんだんの間」に一の資料であると思われる掲げある大きな額から来、即ち、詩経大雅編の文王章の「間」は、その昔は作法室 たものである。(その文章には、次のように記載されている。)

(伊藤博文公執筆の額)

脩徳

伊藤博文

ここに、こんな立派な額が掲げられてあったのです。さて、「脩徳」なる文字については、昭和54年4月発行の脩徳同窓会名簿中に、きちんと記載されていますので、以下に転記させていただきます。

第1号 (その2)
発行 昭和61年1月
責任者 篠原 實
印刷所 光洋印刷機

(註) 現在の額は、歴史資料室に保管中。

保健協議会
5・20 会長会議
6・2 美しい京都の環境を守る市民のつどい。於 円山音楽堂。
6・7 環境週間記念講演会。於京都商工会議所。
6・14 修徳学区市民検診。立会人 大澤源一・川上和子。
××××××××××
58年度より国民保健の向上と、老後における健康の保持を図るため、京都市では、

昭和59年の日本人の平均寿命 (昭和55年国勢調査)

男	74.54才	女	80.18才
---	--------	---	--------

65才以上の人口率 (昭和55年国勢調査)

全国	9.1 (%)
京都市	10.3 (%)
下京区	15.6 (%)

①健康手帳の交付
②健康教育
③健康相談
④健康診査
⑤機能訓練
⑥訪問指導

過去3ヶ年の受診者数の推移

年度	受診者数(人)	受診率(%)
58	133	17.4
59	124	16.3
60	123	16.0

以上は本年度の今までの保健関係の事業内容ですが、来年度は、市民検診や献血にはより一層のご参加を願いたいものと考えております。

(大澤)

大活躍!!

修徳自治連合会 各種団体報告 (その2)

6・19 下京区福祉協議会
6・19 下京区福祉協議会 於下京区役所
8・13 右と同じ
9・15 下京歩こう会。西本願寺前まで。
××××××××××
ご承知のとおり本学区は、少年補導及び体育振興会が、活発に事業を実施しておりますので、当協議会はそれに甘え、助成金は自治連の一搬会計に入金させていただいております。

(大澤)

修徳学区献血状況

年度	受付数	採血数	不適格者数
59	95	82	13
60	89	86	3

の打合わせ。(六社が受け持つ徳川様は、今年は一班的に徳川様が当番。修徳は十二年目に廻って参ります。)

10・14 大原領布式
10・22 時代祭。大八木副組長のリーダーで、中野之町 佐倉氏 富永町 平塚氏 徳方町 広瀬氏 元町替町 伊藤氏の五名が、お供していただきました。

(大澤)

3大成人病死亡数(昭和58年人口動態統計)()内は%

病名	全国	京都市	下京区
がん	176,206 (23.8)	2,367 (25.1)	211 (26.1)
脳卒中	145,880 (19.7)	1,580 (16.8)	132 (16.3)
心臓病	132,244 (17.9)	1,896 (20.1)	167 (20.6)

昭和59年市民検診・がん検診受診者数 ()内は%

検診	全国	京都市	下京区
一般	(26.0)	40,170 (9.8)	3,851 (12.6)
肺がん	(9.4)	37,197 (9.1)	3,668 (12.0)
胃がん	(9.4)	13,912 (3.4)	1,069 (3.5)
子宮がん	(12.2)	28,410 (8.6)	2,006 (8.7)
乳がん	(12.2)	16,772 (5.1)	1,074 (4.7)

学区内の防災を目標に、日夜諸活動に努力致しております。

一昨年は2件の火災が発生し、これまで、六ヶ年連続無火災記録で終わりましたが、新たに昭和六十年年度より、無火災学区を目標に、学区民皆様の御協力を得ながら、分団一丸となり予防活動を行っております。

十月十三日には、修徳学区無火災を祈願し、団員の体力錬成も兼ね、全員で、愛宕山参拝を実施いたしました。また、分団では、火災予防諸活動の中でも、災害等家庭内に於ける応急手当・救急法の実習も、団員教養の一端として行っております。(写真)

毎年九月九日が「救急医療の日」と制定され、六十年年度は、「家庭で出来る応急手当」をテーマに、家庭婦人を対象として婦人会のご協力を得て、学校講堂に於て人形のモデル・三角巾などを使用した講習会を実施。御婦人方も熱心に実技



三角巾は、このように (救急法の実習)

を受講され、急病やけがに於ける応急処置について認識を深める事ができました。

昭和六十年もお蔭様を持ちまして、無火災を達成する事が出来ました事は、学区民皆様の御協力の賜と、団員一同深く感謝いたしております。

(11月)

26・秋の火災予防週間(11月26日~12月2日迄) 修徳小学校児童避難訓練(消防署と協力)

29・防火座談会(高砂町)(12月)

1・消火器実験会(中野之町・材木町)



前列、4歩前へ一進め!! 昭和61年度 出初式視閲風景

右神社参拝登山 (全分団員19名)

4・市長表彰・修徳消防分団(年間業績の優良分団)

4・優良団員市長表彰(森田吉夫)(弁財天町)(毎月)

5・20日 無火災推進日により全分団員学区内全域防火巡回広報(毎週)

2・回程巡回広報及消火栓地水利保全・障害物排除実施(消防)(小野)

15・年末防火運動(15日~19日)

20・年末防火特別警備(20日)

◆ 遺族会 ◆

昭和六十年十一月五日午後一時三十分より、菊花薫る錦秋のこの西本願寺御影堂に於て、大谷光前門様の御親修のもと、下京区在住の日支事変及び大東亜戦争に陣没された、軍人軍属の方々の戦没者追悼法要が、厳粛に行われました。

来賓として、京都市長代理をはじめ、地元出身の国會議員並びに市議員の方々の臨席を賜わり、当修徳学区よりは、篠原自治連合会長並びに各種団体長及び遺族の皆さん多数参列致しました。

◆ 創刊に当り、各委員会より沢山の原稿をいただき、ありがとうございます。

◆ 編集の都合上、「ひとこと」が、こんな所に入って来たり、各種団体報告を2頁にまたがって(その2)、「その3」としてみたり、変な組み合わせになり、再度、おわび申し上げます。

◆ 紙面をあまり、ごててごせせずに、もっと写真やカット(イラスト等投稿してください)とありがたいです(ね)を沢山入れて、見る広報紙にしたいものと考えております。

◆ 創刊に当り、各委員会より沢山の原稿をいただき、ありがとうございます。

◆ 遺族会 ◆

昭和六十年十一月五日午後一時三十分より、菊花薫る錦秋のこの西本願寺御影堂に於て、大谷光前門様の御親修のもと、下京区在住の日支事変及び大東亜戦争に陣没された、軍人軍属の方々の戦没者追悼法要が、厳粛に行われました。

来賓として、京都市長代理をはじめ、地元出身の国會議員並びに市議員の方々の臨席を賜わり、当修徳学区よりは、篠原自治連合会長並びに各種団体長及び遺族の皆さん多数参列致しました。

◆ 創刊に当り、各委員会より沢山の原稿をいただき、ありがとうございます。

◆ 遺族会 ◆

昭和六十年十一月五日午後一時三十分より、菊花薫る錦秋のこの西本願寺御影堂に於て、大谷光前門様の御親修のもと、下京区在住の日支事変及び大東亜戦争に陣没された、軍人軍属の方々の戦没者追悼法要が、厳粛に行われました。

来賓として、京都市長代理をはじめ、地元出身の国會議員並びに市議員の方々の臨席を賜わり、当修徳学区よりは、篠原自治連合会長並びに各種団体長及び遺族の皆さん多数参列致しました。

◆ 創刊に当り、各委員会より沢山の原稿をいただき、ありがとうございます。

◆ 遺族会 ◆

昭和六十年十一月五日午後一時三十分より、菊花薫る錦秋のこの西本願寺御影堂に於て、大谷光前門様の御親修のもと、下京区在住の日支事変及び大東亜戦争に陣没された、軍人軍属の方々の戦没者追悼法要が、厳粛に行われました。

来賓として、京都市長代理をはじめ、地元出身の国會議員並びに市議員の方々の臨席を賜わり、当修徳学区よりは、篠原自治連合会長並びに各種団体長及び遺族の皆さん多数参列致しました。

◆ 創刊に当り、各委員会より沢山の原稿をいただき、ありがとうございます。



下京区戦没者追悼法要

大活躍!! 修徳自治連合会 各種団体報告 (その3)

II 体育振興会 II (4月) 7・下京区少年野球春季大会... (5月) 5・修徳学区民町内対抗バレーボール大会... (6月) 2・下京区学区対抗ソフトボール大会... (7月) 7・修徳学区民町内対抗フットボール大会... (8月) 15・下京少年野球合宿... (9月) 16・修徳学区民町内対抗バレーボール大会... (10月) 6・修徳学区民大運動会... (11月) 27・下京区民綱引会... (12月) 6・修徳体振女子バレー強化訓練... (13・20日も含む)

優勝 弁財天町。準優勝 大江町。第三位 月見町・高砂町。 (参加13名) 今後の予定は次のとおりです。 (1月) 26・学区民スケート教室。24・下京体振研修会。 (2月) 23・学区民ボウリング大会。23・学区民スキー講習会。 (3月) 9・下京区民卓球大会。以上が、年間を通しての活動ですが、体振の関連事業として修徳小学校夜間照明体育事業運営委員会が、次の様な活動も行っております。 (クラブ活動) ◆バレーボールクラブ 毎週金曜日七時〜九時。4月から11月までに、40回実施。 (サークル活動) ◆パドミントン「スワンクラブ」 毎週木曜日七時〜九時。すでに50回実施。

最後にになりましたが、本年度の体育関係の表彰者は次のとおりでした。 ◎下京区長・下京区体育振興会連合会長 高砂町 新庄明美 京都市自治記念大会市長 布屋町 柿本富美恵 小田原町 福井謙三 (小林)

II 交通安全協議会 II 冬の交通事故防止活動が、六十年十二月十日より六十年一月十日まで京都市一円で実施され、 飲酒運転の追放 シートベルト着用推進 放置自転車、違法駐車等の追放 スローガンに、交通弱者への安全指導とも併せ、この運動が展開されました。 また、今年一月一日よりバイクの右折二段信号実施、ヘルメット着用義務(施行六十年七月五日)が法令化され、また、昨年より自動車シートベルト着用推進をはかるため、その指導が強化されている事は既に広報媒体、回覧等でご承知の事と思えます。 シートベルト着用義務につきましては、今年9月頃まで指導が強化され、着用効果と正しい着用方法の促進に、府下一斉街頭指導日のほか、区・学区ごとにシートベルト着用指導日が設定され、積極的な街頭活動が実施されています。 当地域も、去る十二月九日、五条通の新町室町間に於て、五条警察署交通課、婦人交通指導員、当学区交通指導員と共に、街頭指導を実施いたしました。 自動車は、ドライバーの心掛け次第で、安全で便利な物にもなりますが凶器にもなります。道交法の改正により、シートベルト着用が義務づけられましたが、この趣旨は、すべて人命尊重にあります。運転中、助手席等にも同乗者がある場合も着用させる義務があり、家族の生命はドライバーの手に委ねられています。 交通安全教育は、学校をはじめ、各分野で行われていますが、とりわけ家庭の果たす役割は、大きなものがあります。「家族の中から被害者も加害者も出さない。」...こうした考え方を



まずは身体をはぐして (ラジオ体操)

もりあがる区民運動会の1コマより 大接戦 それがんばれがんばれ



を家族で話し合う事は、家庭内に、不幸や混乱をもたらさないうえでも、大切な事だと思えます。日常生活の場でも、お互いに交通安全について話し合い注意し合うことで、心の交流と相手への思いやりの心が育まれます。 「皆さん、お父さんは運転者の立場から、お年寄りや子供たちを歩行者の立場から、いろいろ話題を持つ



シートベルトは着けてられますか、

最後にになりましたが、今年度の各表彰、次のとおりでした。(敬称略) ●優良補導員(五条) 弁財天町 肥田雅弘 布屋町 黄瀬良彦 ●優良補導員(全市) 中野之町 佐倉栄美子 材木町 宮川博子 ●25年勤続補導員 月見町 中村茂三郎 弁財天町 中村茂三郎 五鳥・悪王子町 一井仙二郎 ●10年勤続補導員 月見町 棚部良彦 小田原町 伊藤志二 玉津島町 今井義郎 北川 蒼 弁財天町 肥田雅弘 大江町 山崎はるゑ ●学生班3年勤続 弁財天町 中村真吾 布屋町 黄瀬敏生 以上16名でした。(多田)

修和会所属別、年齢男女別表 60,10,1調

Table with columns for age groups (80+, 70+, 69-65, 小計) and gender (男, 女), and rows for various districts (深草, 大江, 玉屋, etc.) and a total row.

最後になりましたが、今年度の各表彰、次のとおりでした。(敬称略) ●優良補導員(五条) 弁財天町 肥田雅弘 布屋町 黄瀬良彦 ●優良補導員(全市) 中野之町 佐倉栄美子 材木町 宮川博子 ●25年勤続補導員 月見町 中村茂三郎 弁財天町 中村茂三郎 五鳥・悪王子町 一井仙二郎 ●10年勤続補導員 月見町 棚部良彦 小田原町 伊藤志二 玉津島町 今井義郎 北川 蒼 弁財天町 肥田雅弘 大江町 山崎はるゑ ●学生班3年勤続 弁財天町 中村真吾 布屋町 黄瀬敏生 以上16名でした。(多田)

初春の覚悟も新に 恒例の互礼会



ろい、初春の挨拶を申しあげる互礼会が取り行われる時刻なのです。(写真) 互礼会場は学校の会議室で、旧ろう28日、学校長と川上さんと準備万端完了されています。特に、今年度は紅白の幕まで張りめぐらしていただき、一段と、会場が華やかで見えます。お二人の細やかな心が、本場に嬉しく感じました。 定刻には、学校長も加えて20数名が集まりました。 まず、篠原自治連合会長の、今年の展望と覚悟についての年頭の挨拶。八木良之助氏の発声で乾盃。今年もこうして新しい年を迎えられた喜びを、身体一ぱいに現わしてのひと時でした。 続いて、これも恒例になっています修徳消防分団の「出初式」。きびきびとした団員の皆さんに、見学している方まで、ピリッ、とした、気持ちの良いお正月でした。(別記参照)

昭和61年の元日は、誠に穏やかな朝でした。曇り空でしたが、寒さは感ぜず、寅年は荒れると言われることに、全く反対の感じさえする、清々しい第一日目でした。 元日の朝、9時30分は、当学区自治連役員会メンバー、各町内会長等がうちそ

